

## 都市内分権に関する小委員会 会議概要

会議名	都市内分権に関する小委員会 第3回会議
開催日時	平成29年4月24日(月) 午後1時55分から3時25分まで
開催場所	南足柄市役所 特別会議室
出席者及び欠席者	別紙1のとおり
会議事項	1. 既存の仕組みの効果と課題について 2. その他
会議内容	別紙2のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3回会議 次第</li> <li>・ 都市内分権に関する小委員会 委員名簿</li> <li>・ 資料1 既存の仕組みの効果と課題</li> <li>・ 参考1 仕組みの概要について</li> <li>・ 参考2 小田原市における地域コミュニティ組織の取組</li> <li>・ 参考3 南足柄市における地域まちづくり計画の取組</li> <li>・ 参考4 協議第26号 行政連絡機構の取扱いについて</li> </ul>

## 別紙 1 出席者及び欠席者

### 出席者（委員）

選出区分		職 名	氏 名
行政	小田原市	副委員長	加部 裕彦
	南足柄市	委員長	石田 和則
議会	小田原市	委員	井原 義雄
	南足柄市	〃	池田 真一
自治	小田原市	〃	木村 秀昭
		〃	川口 博三
	南足柄市	〃	奥津 博
		〃	佐藤 廣理
福祉	小田原市	〃	市川 昭維子
	南足柄市	〃	森住 敏逸
		〃	武井 鈴世
教育	小田原市	〃	富樫 栄広
	南足柄市	〃	宗像 達也

### 欠席者（委員）

選出区分		職 名	氏 名
福祉	小田原市	委員	小野 康夫

### 出席者（事務局）

区分	職 名	氏 名
協議会事務局	事務局長	林 良英
	副事務局長	早川 潔
	〃	松岡 武
	事務局員	村田 智俊
	〃	杉崎 恵理子
企画分科会	サブリーダー	瀬戸 淳子

## 別紙 2 会議内容

### 1. 既存の仕組みの効果と課題について

- ・事務局から既存の仕組みの効果と課題について説明があり、参考として、資料に基づき小田原市で取り組んでいる「地域コミュニティ組織の取組」の状況や南足柄市で取り組んでいる「地域まちづくり計画の取組」の状況について、説明があった。
- ・既存の仕組みの効果と課題について確認し、既存の仕組みは都市内分権の仕組みとして特定の地域の意見を聴取し、調整を行うためには、運用上の工夫が必要であるとの意見があった。
- ・前回の会議で確認した法制度上の仕組みの効果と課題を踏まえて、当小委員会のとりまとめとして次の案が委員長から示され、任意協議会へ報告することで全員了承した。

#### 【報告案】

法制度上の「地域審議会」を設置し、都市内分権を推進する

#### 【理由】

既存の仕組みについては、地域の意見を聴取し、市政に反映させるという点では十分とは言えない。

「地域コミュニティ組織」を南足柄市で導入できるまでには相当の年月を要し、「広報委員制度」を合併時に導入することも容易ではない。

南足柄市民の不安感を解消するためには、「法制度上の仕組み」を導入し、行政参加の機会を担保することが必要である。

法制度上の仕組みでの効果はいずれでも得られるので、コストが最も抑制できる「地域審議会」を設置することが適当である。

(小委員会内における主な意見等)

- ・これから2市が合併をした場合、市民の不安等を解消していくことは必要であり、将来的に見ても、法律で担保されている地域審議会を設置することが望ましい。
- ・今まで行ってきたことはすぐに変更することは不可能であり、十分協議をしていく中、低コストである地域審議会の設置が望ましい。
- ・新たなまちをつくることはある意味チャンスである。これをきっかけに意識の改革が必要である。
- ・地域審議会を設置する方向を決め、合併のメリットや目的を地域審議会でも議論し、徐々にその地域を作っていくことが必要と思われる。

### 2. その他

- ・第4回会議の開催日程について確認した。